

安全



安心

# JAL不当解雇撤回ニュース

No388号 2014.06.23  
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局  
連絡先: 航空労組連絡会事務局  
〒144-0043 大田区羽田5-11-4  
フェニックスビル内  
TEL:03-3742-3251 FAX:03-5737-7819  
<http://www.ialkaikotekai.co>

# 不当判決に怒りが爆発! 日本各地で決起集会開催

## 愛知の会



6月13日の金曜日、名古屋での学習決起集会に先立ち、愛知の会事務局メンバー3名と原告3名がそれぞれペアになって3グループ作り、午後1時から名古屋の主要な組織のオルグまわりを行いました。

目的は、高裁の不当判決の報告と今後のたたかひのための更なる支援をお願いするということです。



主催者を代表して、国労東海本部上野書記長から

「不当判決がでたが、国労の場合も同じ。力を合わせて闘っていかなくてはならない。そのために、国労は今日の場を設けた。」

### 司法の役割放棄の裁判所

続いて今村弁護士が以下のように述べました。

「ひどい負け方をしたがこういう時に応援してくれるのは大変ありがたい。

私自身の経験では3年前に新国立劇場の裁判があった。劇団員は労働者ではないということで、団交拒否されたケースで、地裁、高裁では不当判決だったが、最高裁で、くつがえった。こういうこともあります。何よりもみなさんの運動で、高裁で35万筆署名を集めた。むつかしいといわれている、高裁での証人尋問も認めさせた。なのに半年かけて書いた内容とは思えないほどのお粗末な不当判決の中身。

弁護団として力をいれたところは、実際の有効配置数は、更生計画より下回っていたので、解雇の必要がなかったということ。証人を採用させて、事実を現したが、JALは一切反証をしなかった。そして客乗の判決では、整理解雇の4要件はあるといっておきながら、中身は考慮しないし、はじめに結論ありきという判決。

そして新聞記事の引用が多用されている。裁判官が新聞記事を引用するということは、もう司法の役割を



**グループA** 運輸労連・愛高教・名高教・愛教労・名古屋法律事務所・名古屋共同法律事務所・名古屋南部法律事務所・金山法律事務所・年金者組合・ふれあいユニオン・国民救援会 以上11か所

**グループB** 愛労連・JMIU・全国一般・保育福祉労・愛自交・革新懇・私大教連・私教連・民医連・新婦人・健康センター・学童保育・共済会 以上13か所

**グループC** 自治労連・生協労連・愛知国公・中部建設・全労働・名古屋第一法律事務所・中センター 以上7か所

どの組織も不当判決の内容はよくご存じで、ご自分の事のように憤り、激励のことばをいただきました。

その後午後6時30分より、名古屋・栄・教育館に於いて参加者75名を集めて、学習決起集会がとりおこなわれました。

放棄したものといえる。きっと論拠がうすいと思ったのであろうが、許せないことだ。

乗員判決はもっと荒っぽい。いったん更生計画、整理解雇を公表してしまったので、やるしかないという、事実と道理を無視したものである。

両判決とも整理解雇された労働者の顔も生活もでてこない。」

約45分間にわたり判決内容をわかりやすく解説された後、会場から、質問があがりました。



「名古屋地裁でもこのところ3回、不当判決がでている。司法をどうみるか？」



今村弁護士の答え

「反動化しているのは、名古屋や東京だけではない。出世したい人や定年後のことを考える人が増えてきている傾向にある。絶望の裁判所という本にあるとおりだが、私たちは絶望してはいられない。顔をあげて闘っていきます」

## 最高裁でひっくり返す



連帯挨拶として愛知の会の呼びかけ人でもある松本弁護士から力強い言葉がありました。

「こんな判決になるとは思ってもみなかった。大竹たかし、三輪和夫は裁判官ではない。特に大竹は倒産部民事20部の出身、利権の塊りの裁判官。JALの社外取締役となり役となった才口に最高裁にひいてもらうのであろう。この判決はこじつけの結論。

ひとりでも多くの原告が上告することが、支援する側に勇気をださせることになる。

外からの運動で必ず、あぶりかえしていく。少なくとも最高裁でひっくり返す。」

## 棺桶に入るまで支援を！

支援共闘を代表して東京から駆け付けた全港湾、糸谷委員長からは、熱いメッセージがありました。



「支援共闘として東京から来た。こんなむちゃくちゃな判決がでてしまったので、がんばらざるを得ない。棺桶にはいるまで、この気持ちを

持ち続ける。」

## 女性の権利を獲得してきた



愛労連女性協から酒井さんが女性の立場での発言がありました。「原告の半分が女性であり、私も女性として支援していきたい。ベテランのCAは様々な訓練を積んで、飛行機の中での出来事に対処してきた。安全運航に活躍してきた。そしてCCUは、結婚退職、妊娠退職制をやめさせるなど、女性の社会的地位向上のために権利を獲得してきた。そんな人たちはぜひ職場に戻ってほしい。」

連帯の挨拶の最後はおなじみの国枝さんでした。「判決をきいて悔しい気持ちでいっぱい。本屋では、稲盛氏のフィロソフィー本がいっぱいできて、平積みされている。気持ち悪い。社保庁、名古屋ではまだ仲間が闘っている。一緒に闘い続ける。」

## 社保庁も闘い続ける！

その後、「愛知の会」事務局、谷藤さんから、行動提起があり会場ではカンパ袋がまわされました。なんと、会場カンパは4万円集まりました。



当日会場で、支える会継続1口、新規4口いただきました。参加した原告4名、乗員山口団長、城戸さん、客室内田団長、平野さんの決意表明には、会場のエアコンが故障したせいもあり、熱気に満ち溢れました。その後、名古屋うたごえ協議会、若尾さんの指揮で、あの空へ帰ろうを合唱。そしてガンバローを熱唱。

その後、「愛知の会」事務局、谷藤さんから、行動提起があり会場ではカンパ袋がまわされました。なんと、会場カンパは4万円集まりました。

当日会場で、支える会継続1口、新規4口いただきました。

参加した原告4名、乗員山口団長、城戸さん、客室内田団長、平野さんの決意表明には、会場のエアコンが故障したせいもあり、熱気に満ち溢れました。

その後、名古屋うたごえ協議会、若尾さんの指揮で、あの空へ帰ろうを合唱。そしてガンバローを熱唱。



愛知の方々の“愛”で包まれた集会でした。